

HISとDPCデータを使用した データ活用と病院情報の公表について

北海道大学病院

診療録管理室

初山 貴

本日のお題

■ DPCデータの活用方法

- 経営的課題に関するもの
- 診療記録の量的点検

■ 病院情報の公表について

- データの集計方法
- 集計側の苦勞・・・
- 診療科からの意見・・・

経営管理指標

番号	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
1	医療従事者数 (人)	1,973	2,107	2,163	2,182
2	病床数 (床)	1,035	1,035	1,035	1,035
3	病床稼働率 (%)	85.16	84.6	87.5	84.2
4	平均在院日数 (日)	14.2	13.4	12.6	12.2
5	外来患者数 (人)	590,109	596,357	592,203	573,427
6	入院診療単価 (円)	77,040	81,602	82,033	85,389
7	外来診療単価 (円)	15,177	15,594	16,099	16,638
8	材料比率 (%)	15.16	15.29	15.31	15.02
9	医薬品比率 (%)	19.81	20.51	20.01	20.78
10	査定率 (%)	0.58	0.58	0.88	0.81
11	後発医薬品利用率 (%、薬価ベース)	4.65	5.36	6.95	6.65
12	紹介率 (%)	54.41	55.59	57.44	65.82
13	逆紹介率 (%)	41.56	48.05	51.38	53.62

経営管理項目

番号	指標項目名	測定期間	平成25年度	平成26年度	平成27年度
1	医療従事者数	年間	1,976人	2,012人	2,114人
2	病床数	年間	835床	835床	835床
3	病床稼働率	年間	91.10%	90.90%	89.2%
4	平均在院日数	年間	15.1日	15.0日	13.5日
5	外来患者数	年間	501,782人	511,104人	518,550人
6	入院診療単価	年間	74,411円	75,583円	78,382円
7	外来診療単価	年間	18,698円	17,877円	19,861円
8	材料比率	年間	14.00%	14.80%	14.30%
9	医薬品比率	年間	24.50%	23.80%	24.40%
10	査定率	年間	0.48%	0.64%	0.68%
11	後発品利用率	年間	6.78%	13.92%	15.59%
12	紹介率	年間	94.10%	93.50%	85.30%
13	逆紹介率	年間	55.40%	67.00%	69.60%

経営管理項目

番号	指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	算式	定義
1	医療従事者数 (定点、人)	1,103	1,137	1,165	1,222	1,249	常勤換算人数	常勤換算人数 常勤+非常勤+有給の大学院生の合計数 非常勤と大学院生は月168時間勤務をもって1名とする 委託。派遣は含まない
2	病床数 (定点、床)	602	602	602	602	602	実数	許可病床数 実数
3	病床稼働率 (年間、%)	85.3%	85.7%	84.0%	84.3%	85.9%	$(\text{入院患者数} + \text{退院患者数}) / \text{許可病床数} \times 100$	$(\text{入院患者数} + \text{退院患者数}) / \text{許可病床数} \times 100$
4	平均在院日数 (年間、日)	14.71	14.3	13.9	13.63	12.84	$\text{年間の在院患者延べ数} / [(\text{新規入院患者数} + \text{退院患者数}) / 2]$	$\text{年間の在院患者延べ数} / [(\text{新規入院患者数} + \text{退院患者数}) / 2]$
5	外来患者数 (年間、人)	341,110	345,120	347,831	343,934	349,020	実数	原則は初再診料を算定した患者数
6	入院診療単価 (年間、円)	66,258	68,997	71,725	73,053	75,254	$\text{入院稼働(請求額)総額} / \text{延べ入院日数}$	$\text{入院稼働(請求額)総額} / \text{延べ入院日数}$

国立大学附属病院長会議 病院機能指標 経営管理項目

各大学病院のホームページから一部抜粋

機能評価係数Ⅱ

告示番号	都道府県	医療機関名	医療機関群	H28	H29	H28との差	
				複雑性係数			
10060	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	I群	0.01217	0.01550	0.0033300	78
10077	熊本	熊本大学医学部附属病院	I群	0.01416	0.01550	0.0013400	66
10033	神奈川	東海大学医学部付属病院	I群	0.01416	0.01467	0.0005100	52
10080	鹿児島	鹿児島大学病院	I群	0.00897	0.01288	0.0039100	80
10020	東京	東京女子医科大学病院	I群	0.01398	0.01257	-0.0014100	14
10076	長崎	長崎大学病院	I群	0.01304	0.01244	-0.0006000	28
10058	兵庫	神戸大学医学部附属病院	I群	0.01291	0.01228	-0.0006300	27
10072	福岡	久留米大学病院	I群	0.01058	0.01204	0.0014600	68
10007	宮城	東北大学病院	I群	0.01229	0.01201	-0.0002800	33
10022	東京	日本医科大学付属病院	I群	0.01135	0.01146	0.0001100	44
10017	千葉	千葉大学医学部附属病院	I群	0.00939	0.01132	0.0019300	72
10073	福岡	産業医科大学病院	I群	0.01051	0.01118	0.0006700	55
10054	大阪	関西医科大学附属病院	I群	0.00932	0.01098	0.0016600	71
10047	愛知	名古屋大学医学部附属病院	I群	0.01056	0.01092	0.0003600	49
10074	福岡	九州大学病院	I群	0.01107	0.01076	-0.0003100	32
10011	茨城	筑波大学附属病院	I群	0.01194	0.01064	-0.0013000	18
10053	大阪	大阪市立大学医学部附属病院	I群	0.01117	0.01038	-0.0007900	25
10052	大阪	大阪医科大学附属病院	I群	0.01148	0.01018	-0.0013000	17
10069	愛媛	愛媛大学医学部附属病院	I群	0.00913	0.01006	0.0009300	61
10002	北海道	北海道大学病院	I群	0.01125	0.00993	-0.0013200	15
10012	栃木	自治医科大学附属病院	I群	0.00955	0.00985	0.0003000	48
10044	愛知	名古屋市立大学病院	I群	0.00987	0.00960	-0.0002700	35
10029	東京	東京医科歯科大学医学部附属病院	I群	0.00972	0.00952	-0.0002000	38
10079	宮崎	宮崎大学医学部附属病院	I群	0.01029	0.00952	-0.0007700	26
10026	東京	日本大学医学部附属板橋病院	I群	0.01046	0.00941	-0.0010500	22

出典：DPC評価分科会資料を一部改変

機能評価係数Ⅱ

告示番号	都道府県	医療機関名	医療機関群	H28	H29	H28との差	H28	H29	H28との差	H28	H29	H28との差	H28	H29	H28との差
				効率性係数			複雑性係数			カバー率係数			重症度係数		
10001	北海道	札幌医科大学附属病院	I群	0.00828	0.00667	-0.00161	0.00890	0.00811	-0.00079	0.00736	0.00786	0.00050	0.00460	0.00737	0.00277
10002	北海道	北海道大学病院	I群	0.00616	0.00567	-0.00049	0.01125	0.00993	-0.00132	0.00717	0.00729	0.00012	0.01744	0.01625	-0.00119
10003	北海道	旭川医科大学病院	I群	0.00992	0.00992	0.00000	0.00892	0.00865	-0.00027	0.00644	0.00647	0.00003	0.01287	0.00376	-0.00911
20001	北海道	手稲溪仁会病院	II群	0.01160	0.01136	-0.00024	0.00598	0.00637	0.00039	0.00900	0.00922	0.00022	0.00174	0.00244	0.00070
20002	北海道	旭川赤十字病院	II群	0.01180	0.01045	-0.00135	0.01532	0.01571	0.00039	0.00688	0.00712	0.00024	0.00144	0.00206	0.00062
20003	北海道	JA北海道厚生連帯広厚生病院	II群	0.00621	0.00697	0.00076	0.00598	0.00684	0.00086	0.00820	0.00864	0.00044	0.02027	0.01727	-0.00300
20004	北海道	独立行政法人国立病院機構北海道医療センター	II群	0.00773	0.00921	0.00148	0.00753	0.00585	-0.00168	0.00526	0.00534	0.00008	0.00237	0.00184	-0.00053
30001	北海道	国家公務員共済組合連合会斗南病院	III群	0.01018	0.01061	0.00043	0.00550	0.00401	-0.00149	0.00714	0.00771	0.00057	0.01528	0.01484	-0.00044
30002	北海道	NTT東日本札幌病院	III群	0.01342	0.01138	-0.00204	0.00357	0.00348	-0.00009	0.01006	0.01005	-0.00001	0.00562	0.00626	0.00064
30003	北海道	JR札幌病院	III群	0.00663	0.00863	0.00200	0.00758	0.00952	0.00194	0.00760	0.00725	-0.00035	0.01131	0.00766	-0.00365
30004	北海道	社会医療法人北海道循環器病院	III群	0.01155	0.00976	-0.00179	0.00457	0.00407	-0.00050	0.00292	0.00296	0.00004	0.01528	0.00919	-0.00609
30005	北海道	社会医療法人医仁会中村記念病院	III群	0.00000	0.00352	0.00352	0.01433	0.01272	-0.00161	0.00396	0.00431	0.00035	0.01528	0.01484	-0.00044
30006	北海道	JA北海道厚生連札幌厚生病院	III群	0.00894	0.00847	-0.00047	0.00744	0.00825	0.00081	0.01110	0.01086	-0.00024	0.01528	0.01484	-0.00044
30007	北海道	市立札幌病院	III群	0.01066	0.01182	0.00116	0.00834	0.00889	0.00055	0.01532	0.01686	0.00154	0.01015	0.00629	-0.00386
30008	北海道	札幌南三条病院	III群	0.00761	0.00831	0.00070	0.01573	0.01515	-0.00058	0.00292	0.00296	0.00004	0.01528	0.01484	-0.00044
30009	北海道	時計台記念病院	III群	0.00847	0.00884	0.00037	0.00237	0.00180	-0.00057	0.00370	0.00352	-0.00018	0.01528	0.01484	-0.00044
30010	北海道	医療法人徳洲会札幌東徳洲会病院	III群	0.00887	0.00824	-0.00063	0.00628	0.00615	-0.00013	0.00961	0.01002	0.00041	0.00892	0.01130	0.00238
30011	北海道	社会医療法人殖心会札幌殖心会病院	III群	0.00338	0.00597	0.00259	0.01296	0.01175	-0.00121	0.00292	0.00360	0.00068	0.01528	0.01484	-0.00044
30012	北海道	医療法人社団北腎会坂泌尿器科病院	III群	0.01588	0.01602	0.00014	0.00000	0.00000	0.00000	0.00292	0.00296	0.00004	0.00163	0.00144	-0.00019
30013	北海道	北光記念病院	III群	0.01046	0.01015	-0.00031	0.00563	0.00450	-0.00113	0.00292	0.00296	0.00004	0.01528	0.01484	-0.00044
30014	北海道	社会医療法人社団愛心館愛心メモリアル病院	III群	0.01451	0.00964	-0.00487	0.00000	0.00000	0.00000	0.00292	0.00296	0.00004	0.00765	0.00882	0.00117
30015	北海道	天使病院	III群	0.00889	0.00856	-0.00033	0.00000	0.00000	0.00000	0.00578	0.00641	0.00063	0.00765	0.00975	0.00210
30016	北海道	勤医協中央病院	III群	0.01259	0.01078	-0.00181	0.01090	0.01313	0.00223	0.01221	0.01203	-0.00018	0.00694	0.00180	-0.00514
30017	北海道	KKR札幌医療センター	III群	0.00767	0.00801	0.00034	0.00419	0.00282	-0.00137	0.01065	0.01063	-0.00002	0.01474	0.01252	-0.00222
30018	北海道	独立行政法人地域医療機能推進機構北海道病院	III群	0.00910	0.00738	-0.00172	0.00279	0.00400	0.00121	0.00695	0.00666	-0.00029	0.01528	0.01340	-0.00188

出典：DPC評価分科会資料を一部改変

急性期病院の経営的課題

■ 入院単価

■ 機能評価係数Ⅱ対策

- － 効率性係数
 - ・ 入院期間のマネジメント
- － 新規入院患者の獲得
- － 後発医薬品係数
- － 保険診療係数
- － 地域医療係数

■ 支出の見直し

■ 重症度、医療・看護必要度

- ・
- ・

分析環境

使用データ

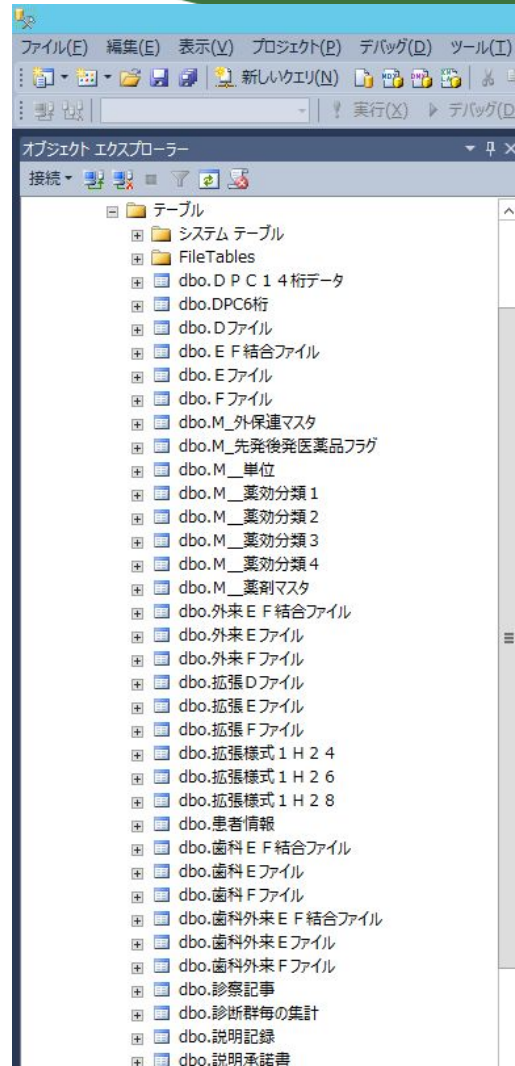
- 様式1・4、D・E・Fファイル
- 電子カルテデータ
 - カルテ、レジメン、パス、スキャン（紹介・同意書等）のデータ
- 病歴管理システム・がん登録システム

アプリケーション

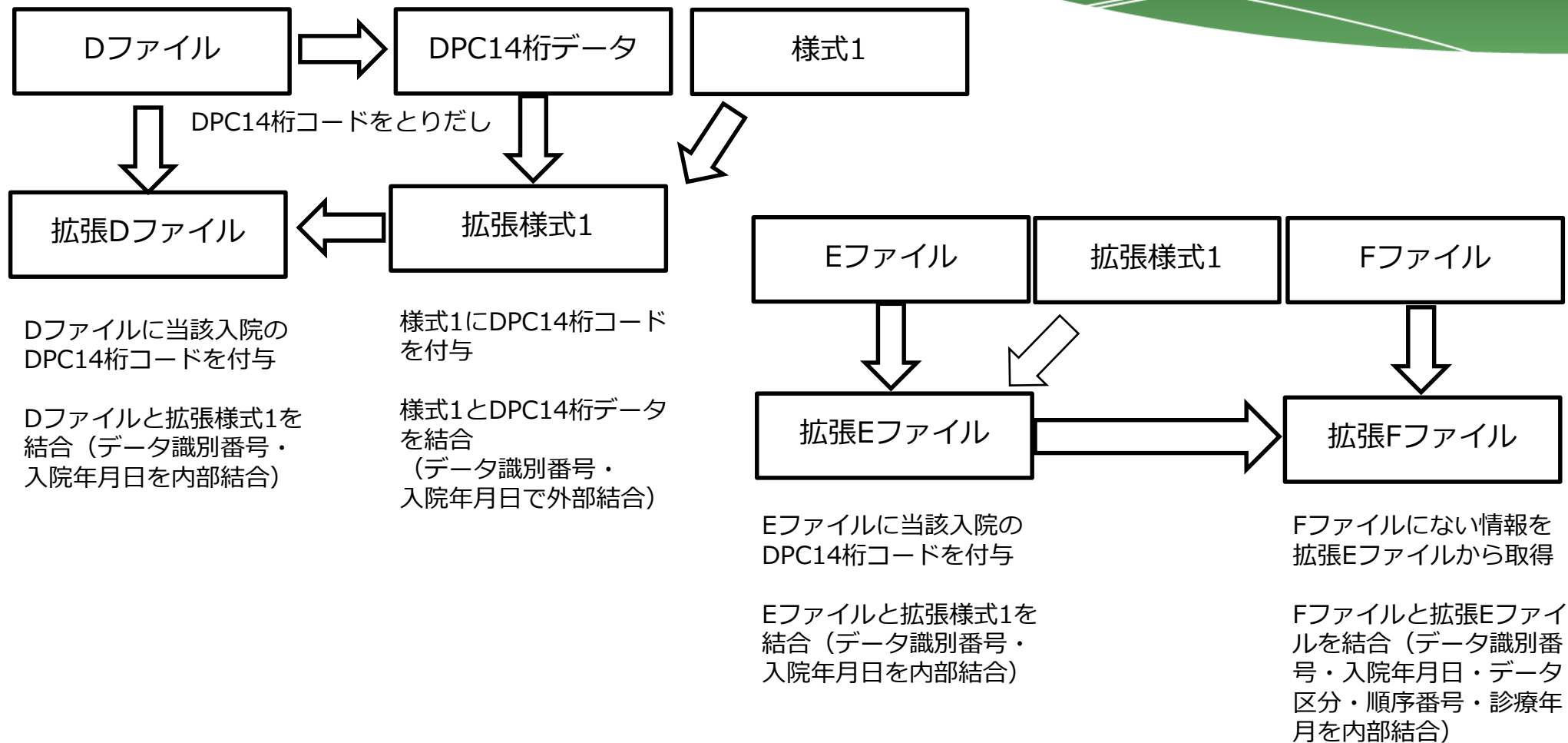
- SQL server 2014
- MS ACCESS
- PC-KAGLA（電子カルテ情報の抽出）
- QlikView

---必要に応じて、EXCEL・Power Pointを使用

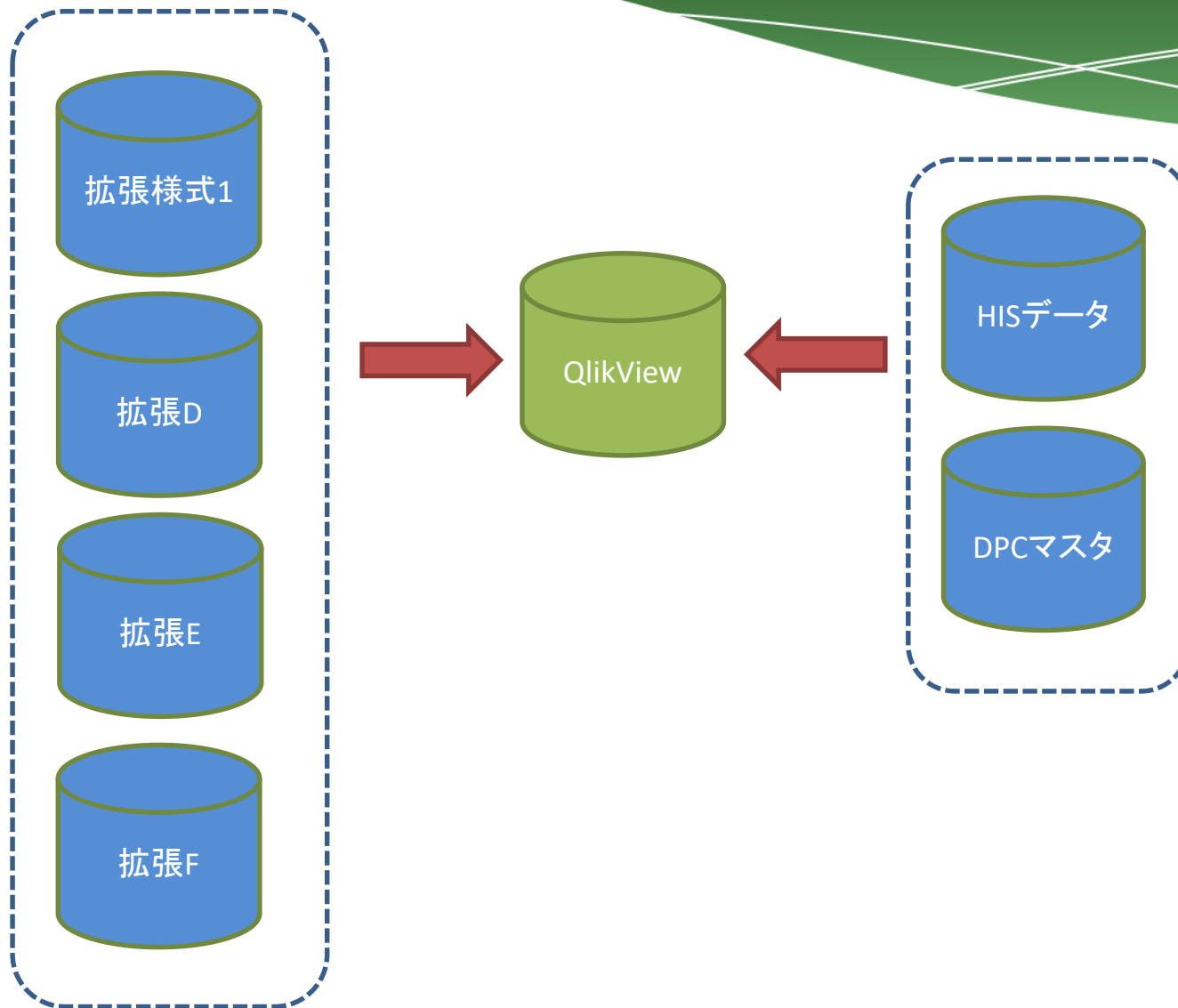
SQLserverのテーブル



SQLserverのデータ加エプロセス



QlikView



分析条件の検索

診療科名

- 01_ I 内
- 02_ II 内
- 03_ 消内
- 04_ 循内
- 05_ I 外
- 06_ II 外
- 07_ 整形
- 08_ 婦人
- 09_ 眼科
- 10_ 小児
- 11_ 耳鼻科
- 12_ 皮膚
- 13_ 泌尿
- 14_ 神経
- 15_ 放射
- 16_ 麻酔
- 17_ 放射線

予定救急医療入院

NULL

100

101

200

301

診療年月

- 201604
- 201605
- 201606
- 201607
- 201608
- 201609
- 201610
- 201611
- 201612
- 201701
- 201702

退院年度

- 2016年度
- 2017年度

出来高・包括

出来高

包括

公表_DPC対象の有無

対象

対象外

患者数

患者数

DPC6桁

DPC6桁	傷病名	患者数
02006x	眼の良性腫瘍	
07034x	脊柱管狭窄 (脊髄症を含む。)	
07040x	股関節骨頭壊死、股関節症 (変形性を含む。)	
06007x	脾臓、膵臓の腫瘍	
02001x	角膜・眼及び付属器の悪性腫瘍	
11001x	腎腫瘍	
03001x	頭頸部悪性腫瘍	
14031x	先天性心疾患 (動脈管開存症、心房中隔欠損症を除く。)(1歳以上)	
14031x	先天性心疾患 (動脈管開存症、心房中隔欠損症を除く。)(1歳未満)	
14044x	直腸肛門奇形、ヒルシュスプルング病	
14029x	動脈管開存症、心房中隔欠損症	
16054x	脳管損傷 (胃以外)	
11002x	性器の悪性腫瘍	
14056x	先天性水腎症、先天性上部尿路疾患	
11013x	下部尿路疾患	

DPC6桁と医療資源病名

DPC6桁	傷病名	医療資源を最も投入した傷病名	資源 ICD10	患者数
180060	その他の新生物			

件数

レコード数 16338

総収入 医療費 (D)

入院単価 1日入院単価 (円)

延在院日数 延在院日数

DPC14桁適用数 DPC14桁適用数

分析の考え方

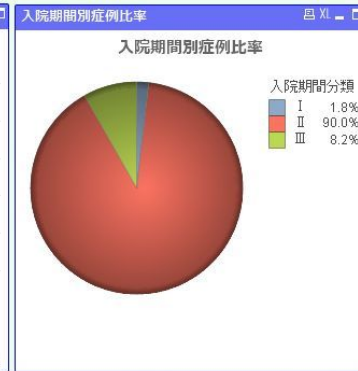
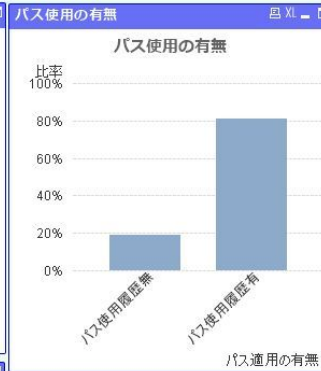
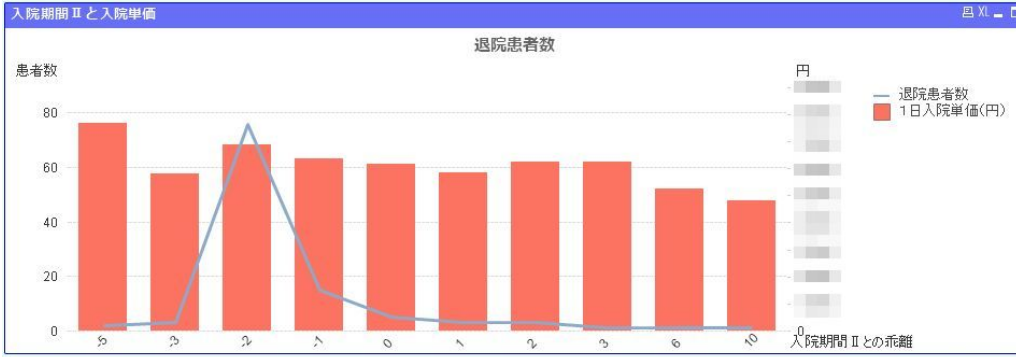
パス使用比率



パスにて在院日数のコントロールがされている

パス名称

分析の考え方



件数

レコード数 110

総収入

医療費 (D)

入院単価

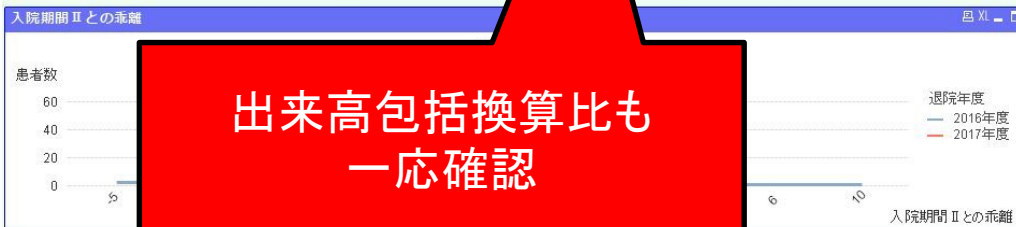
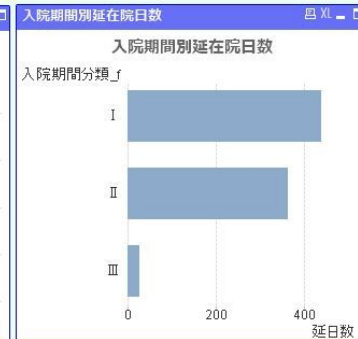
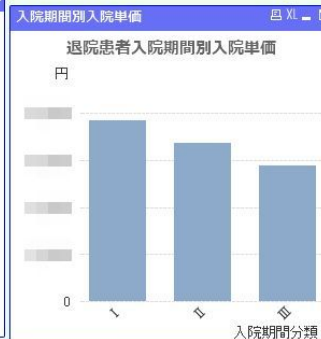
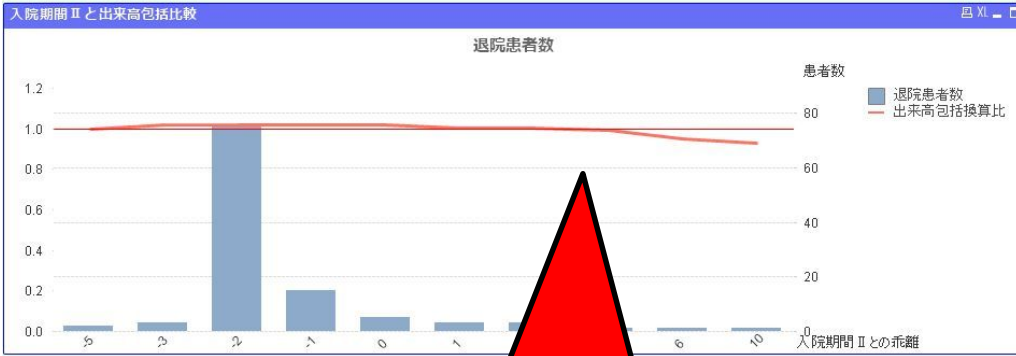
1日入院単価 (円)

延在院日数

延在院日数

DPC14 桁適用数

DPC14 桁適用数 1



出来高包括換算比も一応確認

レジメン名称

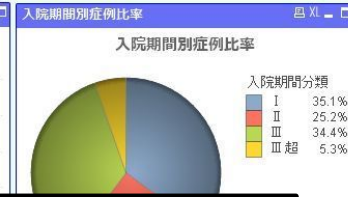
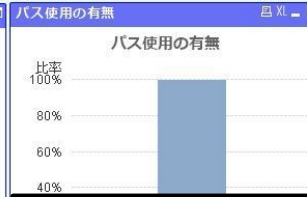
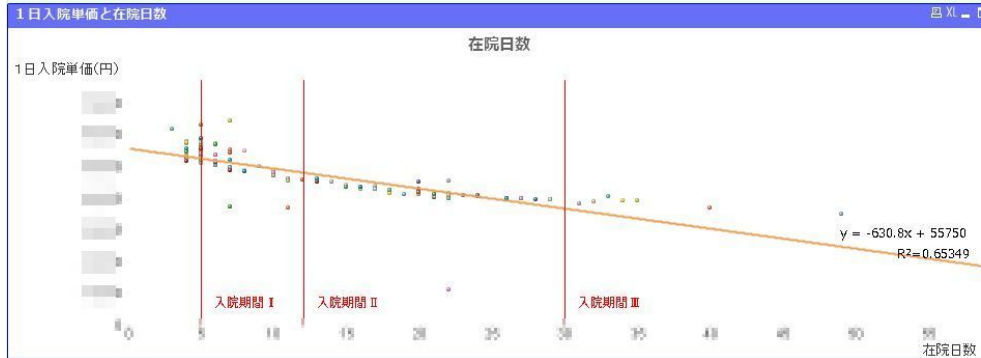
レジメン名称	患者数
	110
	110

パス名称

パス名称	患者数
	110
胃・食道ESDパス (新)	71
-	21
胃・食道ESDパス	14
胃ESDパス (旧)	4

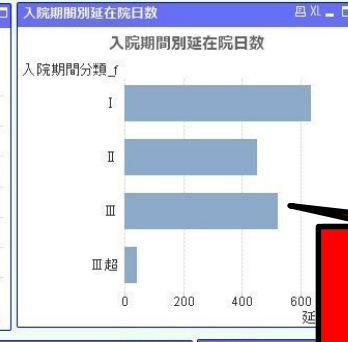
分析の考え方

決定係数は
高め

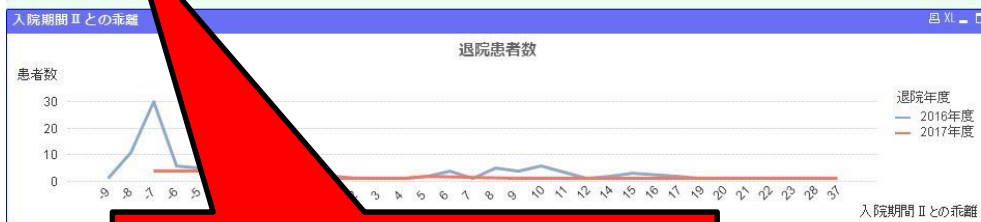


件数	131
レコード数	131
総収入	
医療費 (D)	
入院単価	1日入院単価 (円)
延在院日数	延在院日数
DPC14 桁適用数	DPC14 桁適用数

入院期間Ⅲの患者を削減
した場合の患者増が
どれだけ必要か



入院期間Ⅲの
在院日数の削減の影響度を
分析



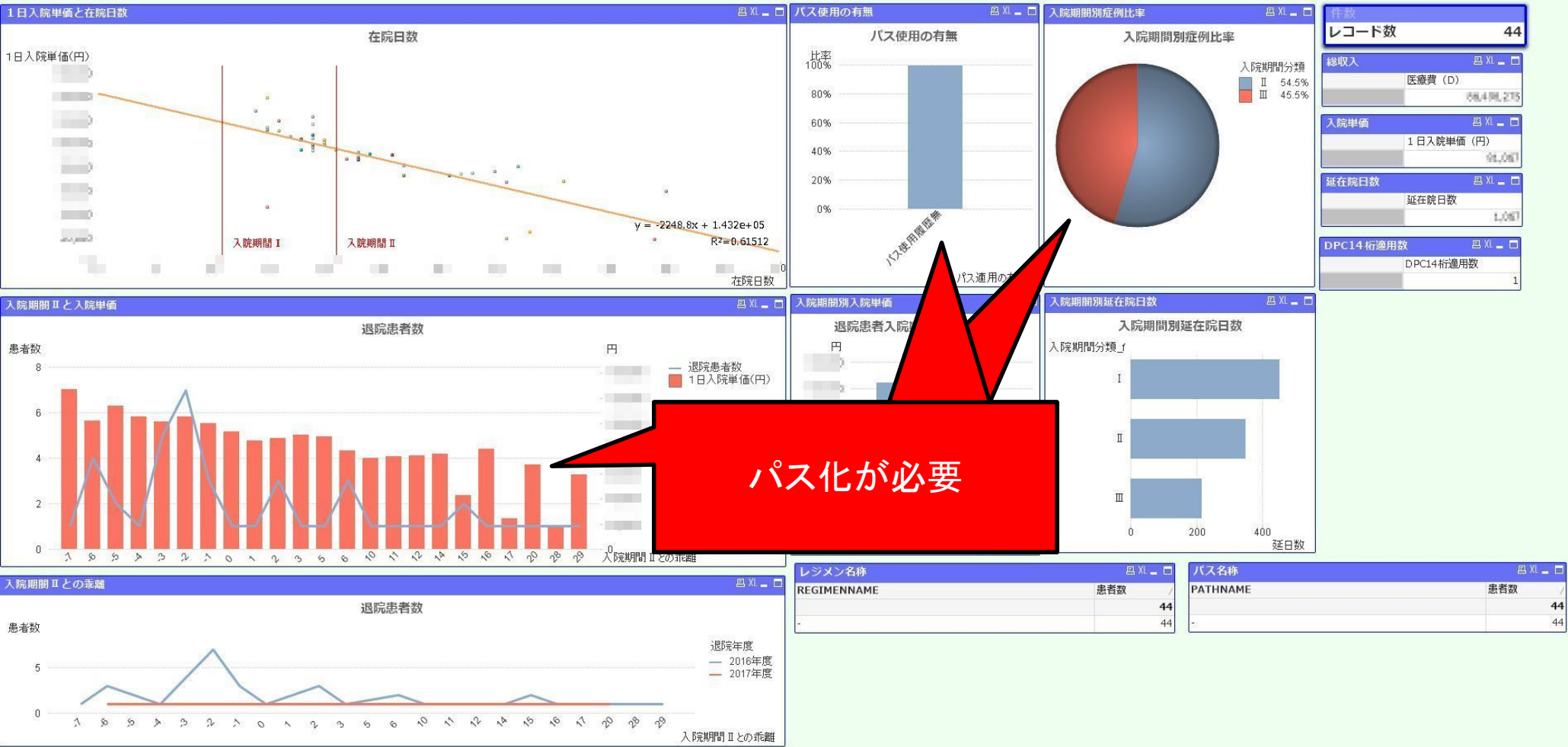
レジメン名称	患者数
REGIMENNAME	131
301_019 CBDCA+ETOP	38
300_003 テノスマブ	22
301_020 CDDP(short)+VNR(25)	7
301_002 DoC単剤	7
301_004 CPT-11単剤	5
301_018 CDDP(short)+ETOP	5
301_022 CDDP(short)+CPT-11	5
	4

パス名称	患者数
PATHNAME	

在院日数がやや短いかな？

レジメン名称

分析の考え方



パス化が必要

疾患ごとの新規入院患者の管理

疾病分類	入院回数	管理状況			総計
		初回	2回目以降	その他	
C34:気管支および肺の悪性新生物		100%	100%	100%	
	2回目以降	4%	4%	5%	
I71:大動脈瘤および解離		96%	96%	95%	
	初回	100%	100%	100%	
Q21:心(臓)中隔の先天奇形		23%	29%	36%	
	初回	77%	71%	64%	
I35:非リウマチ性大動脈弁障害		100%	100%	100%	
	2回目以降	7%	5%	2%	
Q20:心臓の房室および結合部の先天奇形		93%	95%	98%	
	初回	100%	100%	100%	
I35:非リウマチ性大動脈弁障害		9%	4%	12%	
	初回	91%	96%	88%	
Q20:心臓の房室および結合部の先天奇形		100%	100%	100%	
	2回目以降	36%	24%	39%	
C78:呼吸器および消化器の続発性悪性新生物		64%	76%	61%	
	初回	100%	100%	100%	
D38:中耳,呼吸器および胸腔内臓器の性状不詳または不明の新生物		5%	0%	20%	
	初回	95%	100%	80%	
I34:非リウマチ性僧帽弁障害		100%	100%	100%	
	2回目以降	0%	0%	0%	
I34:非リウマチ性僧帽弁障害		100%	100%	100%	
	初回	100%	100%	100%	
I34:非リウマチ性僧帽弁障害		21%	0%	21%	
	初回	79%	100%	79%	
Q25:大型動脈の先天奇形		100%	100%	100%	
	2回目以降	22%	29%	73%	
Q25:大型動脈の先天奇形		78%	71%	27%	
	初回				

DPCデータにも紐づけて分析

紹介元の管理

医療機関名	年度								総計
	2015年4月～2016年3月				2016年4月～2017年3月				
	入院 無	入院 有	計	入院 移行率	入院 無	入院 有	計	入院 移行率	
				61%				68%	
				47%				60%	
				67%				35%	
				87%				84%	
				41%				43%	
				50%				28%	
				39%				74%	
				50%				53%	
				26%				24%	

DPCデータにも紐づけて分析

大学附属病院等の医療安全確保に関するタスクフォース等を踏まえた 特定機能病院の承認要件の見直しについて

平成28年2月17日
特定機能病院及び地域医療支援病院
のあり方に関する検討会

- 厚生労働省は、大学附属病院等において、医療安全に関する重大な事案が相次いで発生していることを踏まえ、厚生労働省内に「大学附属病院等の医療安全確保に関するタスクフォース」を平成27年4月に設置し、特定機能病院に対する集中検査を同年6月から9月にかけて実施し、集中検査の結果及びそれを踏まえた医療安全確保のための改善策を中心に、同年11月5日に「特定機能病院に対する集中検査の結果及び当該結果を踏まえた対応について」として報告をとりまとめた。
- 本検討会においては、上記報告を踏まえ、高度かつ先端的な医療を提供する使命を有する特定機能病院において、そうした医療を安全に提供するためのより一層高度な医療安全管理体制の確保がなされるよう、承認要件の見直し等について検討を行った。
- 具体的には、内部統制や外部監査などの医療安全管理体制、インフォームド・コンセント及び診療録等の管理体制等、高難度新規医療技術の導入プロセス、職員研修の必須項目の追加及び効果測定の実施等について検討を行い、今般、とりまとめを行った。
- 検討結果のとりまとめは、別紙のとおりである。

② 医療安全管理部門の体制強化

② 医療安全管理部門の体制強化

◎ 特定機能病院の管理者は、医療安全管理部門を設置し、次に掲げる業務を行わせる。（改正）

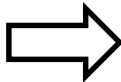
- ・ 医療安全管理委員会に係る事務。（通知）
- ・ 事故等の発生時における、診療録の確認、患者への説明等の適切な対応。（通知）
- ・ 医療安全に係る連絡調整。（通知）
- ・ 医療安全に資する診療内容のモニタリング及び職員の医療安全の認識の状況の確認。（新規）

<p>2. インフォームド・コンセント及び診療録等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ インフォームド・コンセントの実施方法や内容について、共通のルールを設けてない病院があった。 ・ 診療録や看護記録について、監査を定期的に行っていない病院があった。 	<p>2. インフォームド・コンセント及び診療録等</p> <p>(1) インフォームド・コンセントの適切な実施の確認等に係る責任者の配置及びインフォームド・コンセントの実施状況の確認等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ インフォームド・コンセントについては、医療法上努力義務であるが、インフォームド・コンセントが確実に実施されるよう、院内での実施方法（説明時の同席者に係る規定や説明内容等）を標準化し、医師は当該方法に沿って実施する。 ・ 新たに、管理者が指名した者が定期的に診療録等の記載内容の確認を行うこととし、必要に応じて、記載方法や内容の指導を行う。 	<p>◎ 特定機能病院の管理者は、次に掲げるところにより職員にインフォームド・コンセントを適切に取得させる。（新規）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ インフォームド・コンセントに係る責任者の配置。 ・ インフォームド・コンセントの説明時の同席者及び標準的な説明内容その他必要な実施の方法に係る規程の作成。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当該責任者は、定期的実施状況を確認し、不十分な場合は実施が適切になされるよう研修・指導等を行う。
	<p>(2) 診療録の確認等の責任者の配置及び診療録の記載内容の確認等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新たに、管理者が指名した者が定期的に診療録等の記載内容の確認を行うこととし、必要に応じて、記載方法や内容の指導を行う。 	<p>◎ 特定機能病院の管理者は診療録の管理に関する責任者を定め、当該責任者に診療録の記載内容を確認させるなど、診療録の適切な管理を行う。（新規）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 診療録の管理に関する責任者は、定期的に診療録等の記載内容の確認を行い、不十分な場合は、記載方法や内容の研修・指導等を行う。

診療録の量的点検

診療科ごとの記載分析

拡張Fファイル

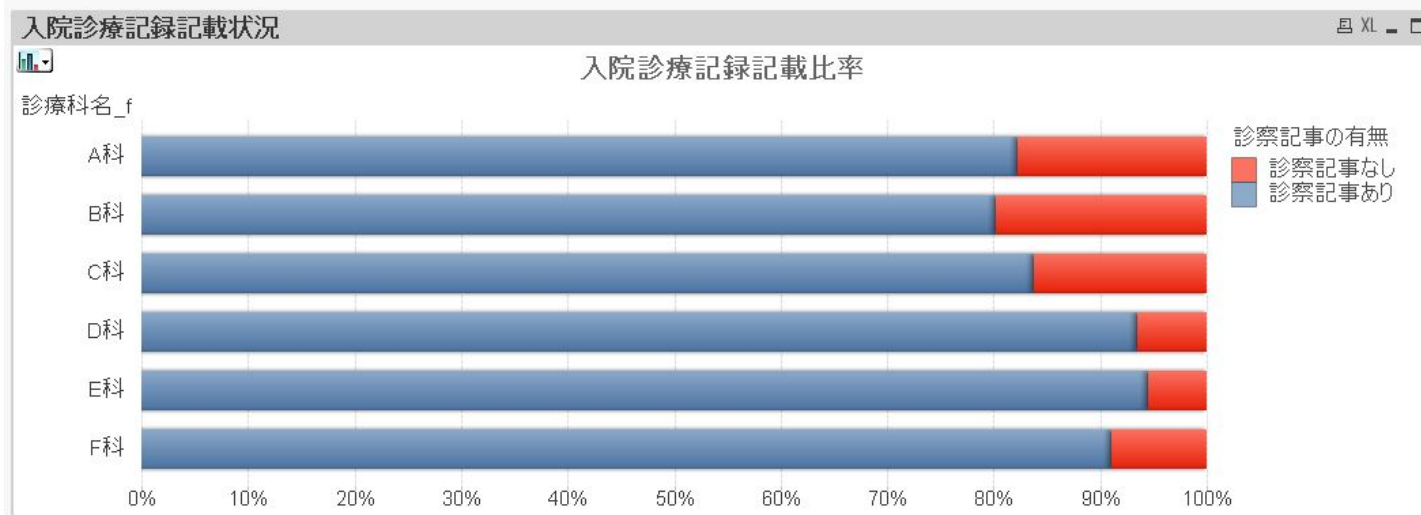
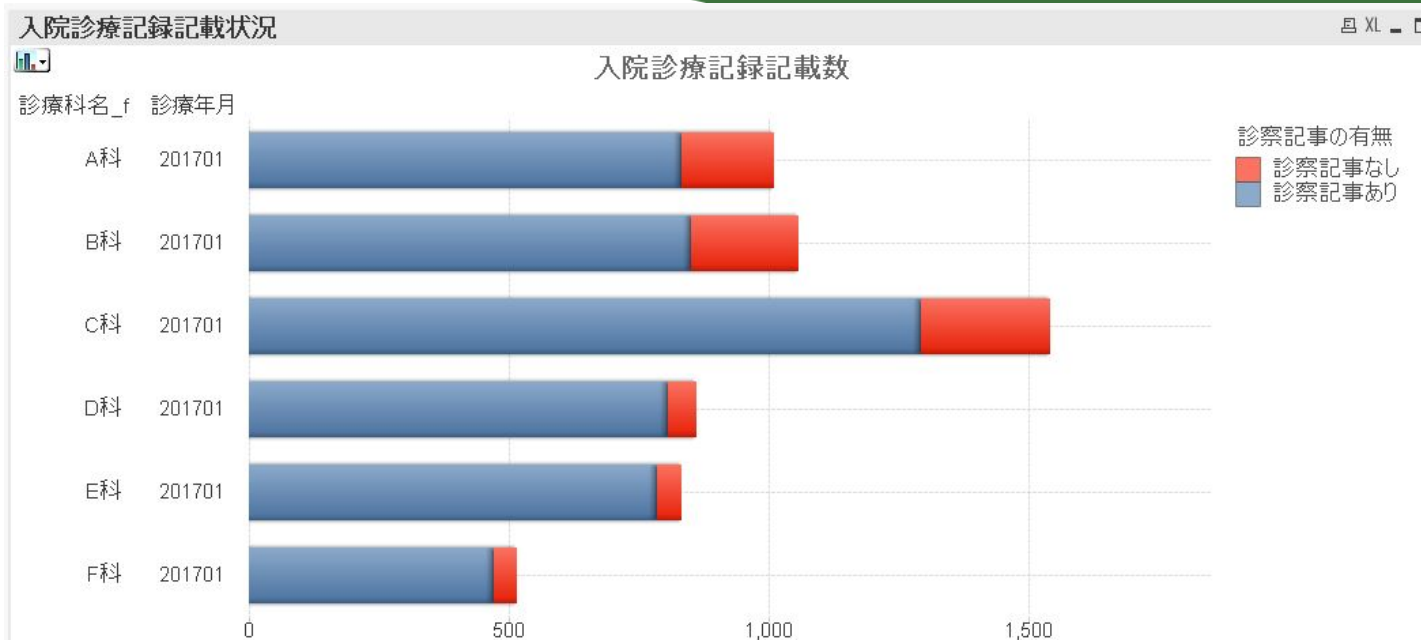


診察記事データ

拡張Fファイルを1日1レコードに絞り込み、診察記事データを付与する。

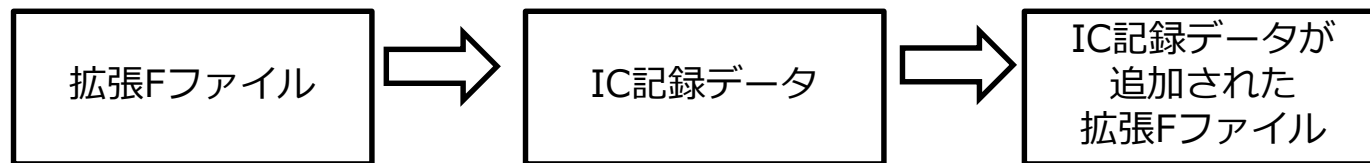
拡張Fファイルと診察記事データを結合
(データ識別番号・実施年月日・診療科で外部結合)
診察記事データの有無の判定フラグを付与する

診療録の量的点検



診療録の量的点検

DPC14桁ごとの記載分析



拡張Fファイルを1日1レコードに絞り込み、IC記録データを付与する。付与したレコードのうち、IC記録があるデータのみを絞り込む

拡張FファイルとIC記録データを結合
(データ識別番号・実施年月日、診療科で外部結合)

拡張Fファイルに拡張Fファイルのレコードを含んだIC記録データをもとの拡張Fファイルにレコードを追加する

UNION SELECTでレコードを追加

診療録の量的点検

IC記録データ

データ識別番号	テンプレート名	実施年月日	診療科名	入院年月日	入院相対日
12345678	IC記録	20160702	A科	2	2

拡張Fファイル

- ・ UNION SELECTでレコードを追加
- ・ IC記録にない拡張Fファイル項目はダミー項目をSQLに書き込む

データ識別番号	入院年月日	退院年月日	入院相対日	実施年月日	診療科名	診療明細名称	データ区分	病棟コード
12345678	20160701	20160710	2	20160702	A科	ホスミシンS静注 用0.5g 50 0mg	33	0001
12345678	20160701	Null	2	20160702	A科	IC記録	00	Null

テンプレート名の項目を診療明細名称の項目に変更する

データ区分を任意に追加

ダミー項目で分析に使用しない項目は「Null」にする

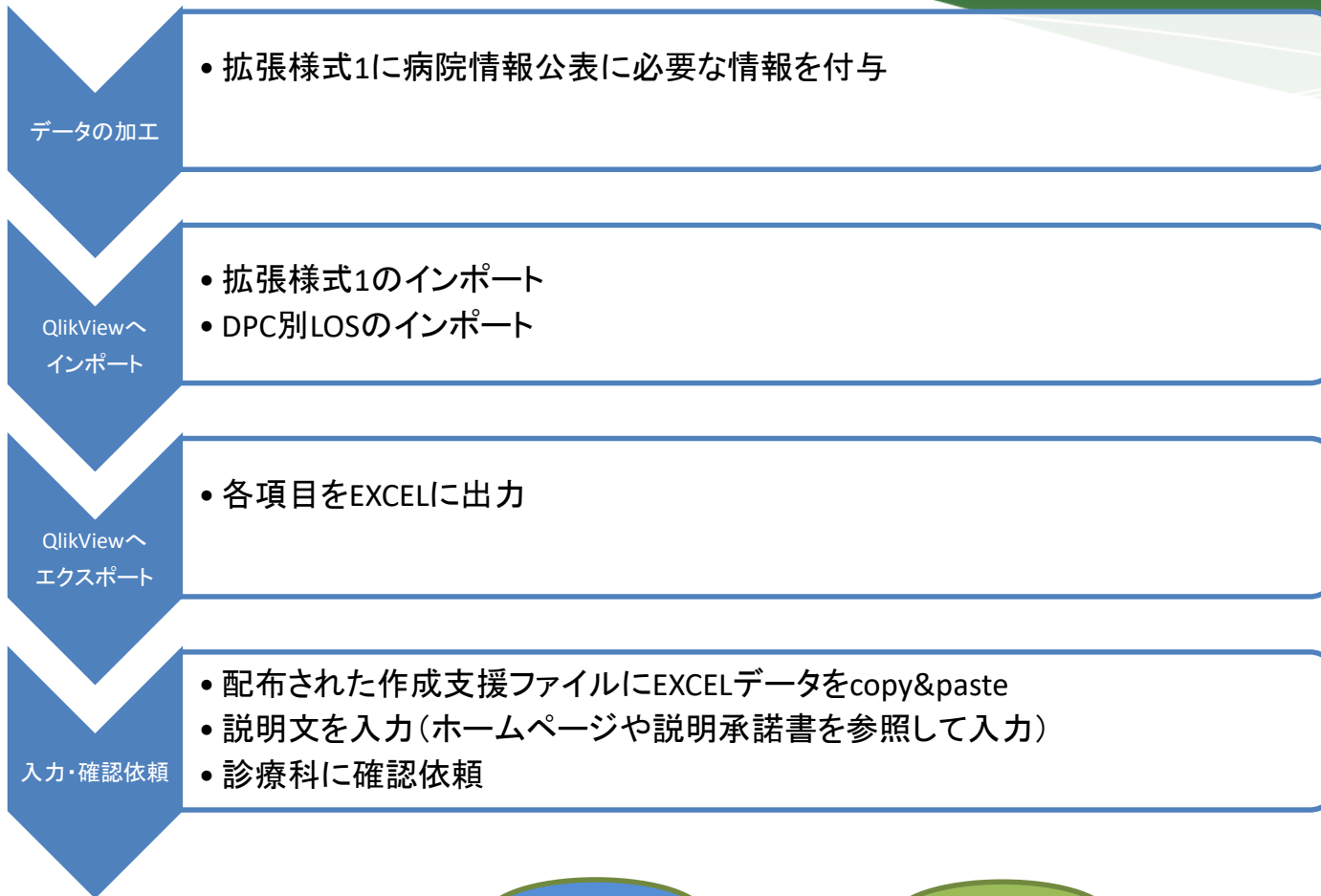
診療録の量的点検

診療明細名称	入院相対日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
分類番号	060050xx01x10x										
傷病名	肝・肝内胆管の悪性腫瘍(続発性を含む。)										
副傷病	なし										
手術・処置等1	-										
手術・処置等2	1あり										
手術名	肝切除術 2区域切除以上であって、血行再建を伴うもの等										
重症度等	-										
診察記事		100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	88%
IC記録		17%	-	14%	-	-	14%	43%	71%	-	13%
説明承諾書(スキャン文書) / 008. 特定生物由来製剤の使用に関する説明・承諾書20141015											
説明承諾書(スキャン文書) / 臨床研究説明承諾書											
説明承諾書(スキャン文書) / 007. 同種輸血説明承諾書20141015											
説明承諾書(スキャン文書) / 052. 造影CT・MRI・超音波検査説明承諾書1401015											
説明承諾書(スキャン文書) / (様式1) 肺血栓塞栓症/深部静脈血栓症(静脈血栓塞栓症)の予防法説明・承諾書20141016											
説明承諾書(スキャン文書) / (様式2) 肺血栓塞栓症/深部静脈血栓症(静脈血栓塞栓症)の予防法説明書12.08.01											
説明承諾書(スキャン文書) / 008. 肝臓疾患手術12.07.30											
肝切除術(3区域切除以上のもの)											

相対入院日ごとに
診療録が記載されて
いるか

手術後にIC記録が
記載されているか

病院情報の公表



診断群分類別患者数等

公表_DPC対象の有無

対象
対象外
包括
○

公表_病名カテゴリー

01_内
02_内
03_内
04_内
05_外
06_外
07_器形
08_婦人
09_眼科
10_小児
11_耳鼻科
12_皮膚
13_泌尿
14_神経
15_放射
16_麻酔
17_脳外
18_形成
19_神経
20_循環
21_リハ
22_検査
23_血液
24_呼吸
25_消化
26_外科
27_産科
28_腫内
29_放射
30_呼吸
31_乳外
32_救急

その他の真菌症_同一
胃がん
肝細胞がん
肝内胆管がん
市中肺炎
手術後の合併症_異なる
手術後の合併症_同一
対象外
大腸がん
乳がん
脳梗塞_3日以内
脳梗塞_その他
播種内血管内双固_異なる
播種内血管内双固_同一
敗血症_異なる
敗血症_同一
肺がん

診断群分類別患者数等

分類番号	分類名称	患者数	平均在院日数(自院)	平均在院日数(全国)	転院率	平均年齢
		13184	17.90		5.46	53.83
○	070560xx99x0xx 全身性臓器障害を伴う自己免疫性疾患 手術なし 手術・処置等2 なし	388	13.15	17.77	2.06	51.31
○	020220xx99xxxx 緑内障 手術なし	260	2.08	3.56	0.00	60.63
○	020220xx97xxx0 緑内障 手術あり 片眼	231	13.94	9.15	0.43	63.94
○	060050xx97x0xx 肝・肝内胆管の悪性腫瘍(統括性を含む。) その他の手術あり 手術・処置等2 なし	205	14.08	11.74	4.88	68.84
○	040040xx9910xx 肺の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等1 あり 手術・処置等2 なし	187	4.98	3.68	0.00	68.59
○	120020xx99x40x 子宮頸・体部の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等2 4あり 定義副傷病 なし	175	7.79	5.12	0.00	51.27
○	040040xx97x0xx 肺の悪性腫瘍 手術あり 手術・処置等2 なし	149	11.44	12.73	1.34	68.74
○	050070xx01x0xx 頻脈性不整脈 経皮的カテーテル心臓焼灼術 手術・処置等2 なし	121	10.29	5.51	0.00	58.36
○	040040xx99040x 肺の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等1 なし 手術・処置等2 4あり 定義副傷病 なし	118	11.85	12.35	0.00	66.53
○	100020xx99x2xx 甲状腺の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等2 2あり	113	17.50	6.56	0.00	58.36
○	060070xx99000x 膵臓、膵臓の腫瘍 手術なし 手術・処置等1 なし 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	109	5.35	10.41	5.50	67.20
○	120010xx99x70x 卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等2 7あり 定義副傷病 なし	102	5.76	4.73	0.00	54.94
○	120180xx01xxxx 胎児及び胎児付属物の脱離 子宮全摘術等	91	14.08	9.88	0.00	33.68
○	060020xx04x0xx 胃の悪性腫瘍 内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜炎切除術 手術・処置等2 なし	90	7.61	9.02	0.00	72.30
○	020160xx97xxx0 網膜剥離 手術あり 片眼	87	12.14	10.53	0.00	50.69
○	080005xx99x1xx 黒色腫 手術なし 手術・処置等2 1あり	82	13.10	9.98	0.00	66.23
○	140010x199x00x 妊娠期間短縮、低出生体重に到達する母患(出生時体重2500g以上) 手術なし 手術・処置等2...	80	8.89	6.18	0.00	0.00
○	040110xxxx00xx 閉鎖性肺炎 手術・処置等2 なし	79	24.20	19.92	7.59	66.84
○	140140xxxx00xx 口蓋・口唇先天性疾患	79	15.18	9.91	0.00	5.06
○	080180xx99xxxx 母斑、母斑症 手術なし	78	4.58	3.26	0.00	3.58
○	110070xx0200xx 膀胱腫瘍 膀胱悪性腫瘍手術 経尿道的手術 手術・処置等1 なし 手術・処置等2 なし	76	9.70	7.44	0.00	71.66
○	060130xx02000x 食道、胃、十二指腸、他腸の炎症(その他良性疾患) 内視鏡的消化管止血術等 手術・処置等1...	76	3.32	9.40	0.00	69.16
○	080006xx01x0xx 皮膚の悪性腫瘍(黒色腫以外) 皮膚悪性腫瘍切除術等 手術・処置等2 なし	76	16.76	8.78	0.00	73.97
○	060340xx03x00x 胆管(肝内外)結石、胆管炎 胆管鏡的胆管手術等 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	75	11.65	11.06	1.33	68.68
○	030010xx01000x 頭頸部悪性腫瘍 頸部悪性腫瘍手術等 手術・処置等1 なし 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	73	19.32	14.06	0.00	65.78

件数
レコード数 **13184**

- ◆集計条件
 - DPC対象の有無を「対象」にする
 - 包括を「○にする」
 - 診療科名ごとに選択して集計する。

集計条件
を解説

初発の5大癌のUICC病期分類別並びに再発患者数

公表_DPC対象の有無	診療科名
対象	1_ I 内
対象外	2_ II 内
	3_ 消化
包括	4_ 循環
	5_ I 外
	6_ II 外
公表_病名カテゴリー	7_ 整形
その他の真偽症_同一	8_ 婦人
胃がん	9_ 眼科
肝細胞がん	0_ 小児
肝内胆管がん	1_ 耳鼻科
市中肺炎	2_ 皮膚
手術後の合併症_異なる	3_ 泌尿
手術後の合併症_同一	4_ 神経
対象外	5_ 放射
大腸がん	6_ 麻酔
乳がん	7_ 脳外
脳梗塞_3日以内	8_ 形成
脳梗塞_その他	9_ 神内
播種内血管内凝固_異なる	0_ 循環
播種内血管内凝固_同一	2_ リハ
敗血症_異なる	3_ 核医
敗血症_同一	4_ 血液
肺炎	5_ スポ
	6_ 児外
	7_ 産科
	28_ 腫内
	29_ 放診
	30_ 呼吸
	31_ 乳外
	40_ 救急

公表_病名カテゴリー	がんの初発再発						0	1
	公表_がんstage	IV	I	III	II	不詳		
胃がん		11	126	10	11	30	-	20
肝細胞がん		13	52	45	22	23	-	248
肝内胆管がん		4	2	-	3	15	-	6
大腸がん		21	30	27	23	29	3	33
乳がん		8	56	3	69	22	37	24
肺がん		268	190	92	29	2	-	135

件数
レコード数 1742

- ◆集計条件
- DPC対象の有無を「対象」にする
- 病名カテゴリーは「胃がん」、「肝細胞がん」、「肝内胆管がん」、「大腸がん」、「乳がん」、「肺がん」を選択する
- 肝細胞がんと肝内胆管がんは合併して集計する
- 初発は「0」、再発は「1」

病院情報の公表に係る苦勞した点

- **診断群分類別平均在院日数の公開が遅い**
- **作成支援ツールの入力領域が狭い**
 - スクロールしないと入力した文字が確認できず作業が煩雑
- **患者の視点の説明**
 - わかりやすいDPC名称
 - 説明文の作成
 - Webデザイン

病院情報の公表に係る苦勞した点

診断群分類別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）

ファイルをダウンロード

診療科名： 診療科コード：

DPCコード	DPC名称	患者数	平均 在院日数 (自院)	平均 在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス	
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="button" value="追加"/>	<input type="button" value="削除"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="button" value="追加"/>	<input type="button" value="削除"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="button" value="追加"/>	<input type="button" value="削除"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="button" value="追加"/>	<input type="button" value="削除"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="button" value="追加"/>	<input type="button" value="削除"/>

14桁コードがすべて見えない

病院情報の公表に係る診療科等の意見

● 症例数が少ない

- － 手術処置等/副傷病の分岐の問題
- － 短期滞在手術等基本料の問題

● 手術数が少ない

- － Kコードの問題

説明文の対応

● 症例数と手術数が合わない

● 自分の科で行った手術が他科で掲載されている

- － 対診・転科の問題

病院情報の公表に係る診療科等の意見

■ 内科 I

DPCコード	DPC名称	患者数	平均 在院日数 (自院)	平均 在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用バ ス
040040xx9910xx	肺の悪性腫瘍 気管支鏡検査	173	5.11	3.68	0.00	68.60	
040040xx99040x	肺の悪性腫瘍 化学療法（抗がん剤による治療）	103	12.33	12.35	0.00	66.84	
040110xxxx0xx	間質性肺炎（内科的治療）	72	23.99	19.92	6.94	67.94	
070560xx99x0xx	自己免疫性疾患 検査等	67	7.85	17.77	0.00	59.40	
04026xxx9910xx	肺高血圧性疾患 検査	36	10.42	5.98	2.78	54.81	

内科 I では、呼吸器疾患や循環器・代謝疾患を中心に診療を行っております。

入院患者さんについては、肺がんの診断（気管支鏡検査入院）や化学療法を中心に診療を行っております。

なお、DPCコードは治療内容によって違いがあることから、内科 I では、実質的に肺がんに対する化学療法の患者さんの数が最も多く、難病である肺サルコイドーシスの診断（検査入院）や治療も多く行っております。

■ 救急科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均 在院日数 (自院)	平均 在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用バ ス
170020xxxxxx0x	急性アルコール中毒 内科的治療	24	1.29	2.60	0.00	23.92	
050210xx9701xx	心停止後の全身管理	12	20	24.45	75.00	73.58	
161070xxxx00x	薬物中毒 内科的治療	-	-	-	-	-	
050210xx97020x	心停止後の全身管理	-	-	-	-	-	
010040x197x1xx	脳出血の全身管理	-	-	-	-	-	

※10症例未満は個人情報保護のため表示していません。

救急科は、交通事故・転落などの外傷、突然の心停止（来院時心肺停止）、広範囲熱傷、重症感染症、ショック、中毒など、重傷度の高い患者さんの救急車での搬入を積極的に受け入れ、治療しております。また、他院で手に負えないと評価された重篤な患者さんの受け入れも積極的に行っております。

入院患者さんについては、急性アルコール中毒に対する内科的治療、心停止後の全身管理や薬物中毒による内科的治療を多く行っております。

なお、循環器疾患や外傷等で、搬送後24時間以内に死亡した患者さんについては、上記データに含まれておりません。

病院情報の公表に係る診療科等の意見

■ 消化器外科 I

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K6152	血管塞栓術（頭部、胸腔、腹腔内血管等）（選択的動脈化学塞栓術）	85	2.76	9.67	1.18	65.76	
K740-22	腹腔鏡下直腸切除・切断術（低位前方切除術）	40	11.28	14.23	5.00	62.75	
K719-3	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術	36	6.94	12.67	2.78	69.14	
K6955	肝切除術（2区域切除）	22	12.95	19.36	4.55	60.91	
K655-22	腹腔鏡下胃切除術（悪性腫瘍手術）	19	6.11	12.63	10.53	65.11	

消化器外科 I では、結腸・直腸がん、炎症性腸疾患に対する腹腔鏡手術（お腹の数か所に孔をあけて臓器を切ったり掴んだりする用具やお腹の中をのぞくカメラを挿入して行う手術）や、肝臓の切除を必要とする腫瘍に対する肝切除術（腹腔鏡手術含む）、肝移植を行っております。なお、肝切除術は、手技が異なるとKコード（手術の種類）が異なることから、実質的には年間100例程度の手術を行っております。

血管造影室での手術として、肝臓がん栄養を運んでいる血管を人工的にふさいで、がんを兵糧攻めにする肝動脈塞栓療法も多く行っております。

■ 放射線診断科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K6113	抗悪性腫瘍剤静脈内持続注入用挿入型カテーテル設置（頭頸部その他）	23	0.00	1.00	0.00	52.65	
K6153	血管塞栓術（頭部、胸腔、腹腔内血管等）（その他のもの）	16	1.00	2.81	0.00	50.94	
K6113	抗悪性腫瘍剤動脈内持続注入用挿入型カテーテル設置（頭頸部その他）	-	-	-	-	-	
K6182	中心静脈注射用挿入型カテーテル設置（頭頸部その他に設置した場合）	-	-	-	-	-	
K6822	胆管外瘻造設術（経皮経肝によるもの）	-	-	-	-	-	

※10症例未満は個人情報保護のため表示していません。

放射線診断科では、CTやMRI等を用いて患者さんの画像情報から病気の診断をしたり、血管造影やその手技を応用して病気の治療（IVR：画像下治療）をしています。

入院患者さんについては、乳がんの患者さんで長期間抗がん剤等の点滴を行う場合、ポートといってカテーテルごと皮下に埋め込んでしまう処置、動静脈奇形に対して動脈を経由して動静脈奇形病変内に塞栓物質（血管の流れを塞ぐもの）を入れる治療（血管塞栓術）、子宮筋腫に対して筋腫に栄養を送る子宮動脈に塞栓物質を流して閉塞させることにより、筋腫を衰えさせる治療（血管塞栓術）を多く行っております。また、消化器内科や消化器外科 I の入院患者さんに行われている、肝臓がんに対する肝動脈塞栓療法は放射線診断科が担当しています。

病院情報の公表に係る診療科等の意見

■ 放射線治療科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K509-3	気管支内視鏡的放射線治療用マーカー留置術	51	1.27	12.20	0.00	78.41	
K007-2	経皮的放射線治療用金属マーカー留置術	24	1.75	9.42	0.00	70.83	
K722	小腸結腸内視鏡的止血術	-	-	-	-	-	
K654	内視鏡的消化管止血術	-	-	-	-	-	
K0051	皮膚，皮下腫瘍摘出術（露出部）（長径2cm未満）	-	-	-	-	-	

※10症例未満は個人情報保護のため表示していません。

放射線治療科では、手術室で手術を行うことはありません。

上記の手術については、他診療科に依頼して行った手術が含まれています。

■ 救急科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K386	気管切開術	27	7.44	14.26	88.89	72.67	
K5491	経皮的冠動脈ステント留置術（急性心筋梗塞に対するもの）	13	0.00	23.69	30.77	67.31	
K6151	血管塞栓術（頭部、胸腔、腹腔内血管等）（止血術）	-	-	-	-	-	
K6021	経皮的心肺補助法（1日につき）（初日）	-	-	-	-	-	
K783-2	経尿道的尿管ステント留置術	-	-	-	-	-	

※10症例未満は個人情報保護のため表示していません。

救急科では、救命に必要な手術や処置を他科と協力して行っております。

診断群分類別患者数等（私見）

DPC6桁	DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
040040	040040xx9910xx							
	040040xx99040x							
	040040xx9902xx							
	040040xx99000x							
040110	040110xxxxx0xx							

DPC6桁のTOP●●のほうが診療科の症例数の実態の説明をしやすい・・・ように思う。

病院情報の公表

(2) 病院情報の公表

① 評価の考え方

- 病院情報の公表は、退院患者調査等のデータを活用し、病院自らが患者や住民に対して積極的に自施設の診療に関する追加的な情報も含めて情報を提供することにより、診療内容の透明化や改善の促進が期待できることから評価の導入を検討された。
- 現状は7項目（D-2 参考 1 P18）の評価となっているが、平成30年度改定にむけた検討の中間報告において、「医療の質を示す指標の測定や公表」についての評価を検討することとしている。

② 対応方針（案）

- 平成30年度の機能評価係数Ⅱの設定に用いる評価は、前回の指摘事項を踏まえ、以下の対応を行ってはどうか。

- 評価項目として新たに追加する項目については、DPCデータを用いて作成可能な指標について、共通指標セット（※）を参考にしながら、平成31年度の機能評価係数Ⅱの評価に向けて検討することとしてはどうか。

※ 医政局において、平成22年度より、「医療の質の評価・公表等推進事業」を実施。本事業は、国民の関心の高い分野について、医療の質の評価・公表等を実施し、その結果を踏まえた、分析・改善策の検討を行うことで、医療の質の向上及び質の情報の公表を推進することを目的としている。平成29年度事業においては、本事業に参加する病院団体が共通指標（D-2 参考 3）を用い、その一部を公表することとしている。

出典：DPC評価分科会

編出元	参加形式	分類	指標名	分子	分母	指定薬剤などの別表の有無	公表
8	各施設	任意	がん	がん	がん	無	無
9	各施設	任意	がん	がん	がん	有	無
10	様式1・EFファイル	必須	急性心筋梗塞患者におけるアスピリン	急性心筋梗塞患者における入院後早期アスピリン投与率	急性心筋梗塞患者における入院後早期アスピリン投与率	有	有
		必須	急性心筋梗塞患者におけるアスピリン	急性心筋梗塞患者における退院時アスピリン投与率	急性心筋梗塞患者における退院時アスピリン投与率	有	有
11	様式1・EFファイル	必須	急性心筋梗塞	Door-to-Balloon a. 急性心筋梗塞で病院に到着してからPCIまでの時間が90分以内の患者の割合	急性心筋梗塞で入院した患者の割合	有	有
12	様式1・EFファイル	必須	脳卒中	早期リハビリテーション	脳梗塞患者への早期リハビリ開始率	有	有
		必須	脳卒中	早期リハビリテーション	脳梗塞患者への早期リハビリ開始率	有	有
13	様式1・EFファイル	任意	肺炎	誤嚥性肺炎患者に対する喉頭ファイバースコープあるいは嚥下造影検査の実施率	誤嚥性肺炎患者の割合	有	有
14	各施設	任意	糖尿病	血糖コントロール	糖尿病治療患者の血糖コントロール	有	無
15	各施設	任意	抗感染薬	予防的抗感染薬	a. 手術開始前1時間以内の予防的抗感染薬投与率	有	有
		必須	抗感染薬	予防的抗感染薬	b. 術後24時間以内の予防的抗感染薬投与停止率	有	有
		必須	抗感染薬	予防的抗感染薬	c. 術後48時間以内の予防的抗感染薬投与停止率	有	有